

「清水正三資料」中間報告会 のご案内



清水正三氏が亡くなり(1999年1月7日逝去、享年81歳)、氏が生前収集された資料が日本図書館協会に寄贈されました。

清水氏の逝去からすでに10年以上を経過し、資料の劣化が懸念されます。また、氏の図書館界における足跡を考え、2010年春から有志による清水資料の整理が開始されました。

図書館界が幾多の困難に直面している今こそ、清水氏の残された資料の持つ価値をあらためて考える必要があると思われます。

そこで今回、清水氏の収集資料の概要、整理状況をご紹介するとともに、皆様からのご意見などを頂くために、下記のように中間的な報告を行う事にしましたのでご案内致します。

主催: 日本図書館協会、図書館問題研究会、日本図書館文化史研究会

日時: 12月25日(土) 13時-16時30分

場所: 日本図書館協会2階研修室

参加費: 資料代 500 円

申込み: 当日、直接、会場におこしてください (申込はいりません)

報告者: 松岡要 (日本図書館協会事務局長)、奥泉和久 (横浜女子短期大学図書館)、小黒浩司 (作新学院大学)、西村彩枝子 (日本図書館協会常務理事)

問い合わせ: Mail: oguro@sakushin-u.ac.jp 作新学院大学 小黒浩司

